【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成21年2月19日(2009.2.19)

【公開番号】特開2007-4162(P2007-4162A)
【公開日】平成19年1月11日(2007.1.11)
【年通号数】公開・登録公報2007-001
【出願番号】特願2006-168504(P2006-168504)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｆ　1/1335　(2006.01)
Ｇ０２Ｆ　1/13357　(2006.01)
Ｇ０２Ｆ　1/13363　(2006.01)
Ｇ０２Ｆ　1/1343　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｆ　1/1335　５２０
Ｇ０２Ｆ　1/13357
Ｇ０２Ｆ　1/1335　５１０
Ｇ０２Ｆ　1/13363
Ｇ０２Ｆ　1/1343

【手続補正書】
【提出日】平成21年1月5日(2009.1.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２８】
第１位相差フィルム30は第１基板100と第１偏光板20との間で第１基板100の背面（図１、３では下面）を覆い、第２位相差フィルム40は第２基板200と第２偏光板50との間で第２基板200の前面（図１、３では上面）を覆っている。各位相差フィルム30、40は、互いに直交する二つの方向のそれぞれに平行な透過光の偏光成分の間に所定の（好ましくは1／4波長の）位相差を与える。尚、各位相差フィルム30、40の与える位相差が1／2波長であっても良い。好ましくは、第１位相差フィルム30の遅相軸が第２位相差フィルム40の遅相軸に対して垂直に設定される。